

藝大フィルハーモニア管弦楽団 楽員（東京藝術大学音楽学部 演奏講師・オーボエ）公募要項

1. 募集人員

オーボエ奏者 1 名

* 入団後、イングリッシュホルン等を担当していただく場合もあります。

2. 応募資格

プロ・オーケストラの奏者としての演奏能力を有する者

3. 応募〆切

郵送提出物、メール提出物のいずれも、

2022年10月17日（月）必着

4. 選考方法

【第1次選考】動画審査（YouTubeによる）

※第1次選考の可否、および第2次選考のスケジュール等の詳細は、郵送にて通知します。

【第2次選考】実演審査

◆日程 2022年11月17日（木）13：30以降 開始予定

◆会場 東京藝術大学（東京都台東区上野公園12-8）音楽学部内

※第2次選考の可否は、郵送にて通知します。

5. 課題曲

【第1次選考（動画審査）】

以下の課題曲を演奏した録画を、a)→b)の順に収録すること。

※a)とb)は別々のトラックに録画しても差し支えない。

※a)の第1楽章と第2楽章はトラックを分けず、通して演奏した録画とすること。

a) W.A.モーツァルト：オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314 第1、2楽章（カデンツァあり）

※ピアノ伴奏付きで演奏すること。

※前奏のピアノは、第1楽章は26小節目から、第2楽章は7小節目から演奏すること。

※必要があれば、楽章間で水抜きなどをして差し支えない。

※楽譜出版社の指定は無しとする。

b) ORCHESTER PROBESPIEL（EDITION PETERS）より

L.v.ベートーヴェン：交響曲第3番「英雄」第2楽章

9小節目アウフタクトから47小節目まで

【第2次選考（実演審査）】

（1）独奏曲

W.A.モーツァルト：オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314 第1、2楽章（カデンツァあり）

※ピアノ伴奏付きで演奏すること。また、伴奏者は各自同伴のこと。

※楽譜出版社の指定は無しとする。

※時間の都合上、曲の途中で演奏を打ち切る場合がある。

（2）オーケストラ・スタディ

※第1次選考（動画審査）の合格者に、課題曲の楽譜を郵送する。

※イングリッシュ・ホルンの課題を含む。

※（1）の審査の通過者にのみ、（2）を課す。

（次ページへ続く）

6. 待遇

- ◆職名 東京藝術大学音楽学部 演奏講師 (業務委託契約)
- ◆委嘱期間 2023年2月1日～2023年7月31日(※1)
(※1)東京藝術大学音楽学部藝大フィルハーモニア管弦楽団演奏講師業務委嘱取扱要項の定め
に則り、委嘱期間は事業年度の別に従い2回(2月～3月と4月～7月)に分かれる。
(上記期間を試用期間とし、審査対象とする演奏会に出演の上、審査を行う。審査に合格し、
当該者と大学双方合意の場合は、以後年度毎に契約を更新する場合がある。上限年齢は60歳)
- ◆委嘱料 本学規定による(※2)
- ◆委嘱時間数 年間300～340時間程度(未定)
- ◆交通費 委嘱料とは別途にて、実費を支給(ただし、本学規定による)
(※2)【委嘱料の例】前年度末時点で、4年制大学卒業後の経過年数が8年6か月未満の者
は、1時間あたり3,800円。前述の経過年数が8年6か月以上の者は、1時間あたり5,100
円。(2022年度実績、試用期間中も以後も同じ。)

7. 応募提出物

<郵送提出物>

- (1)履歴書(市販の様式)
自筆、写真貼付のこと。
- (2)演奏活動歴(書式自由)
特にオーケストラ分野、室内楽分野における実績等を中心に記載すること。
- (3)返信用封筒(角2)
返送先の住所を記載の上、切手140円分を貼付すること。

<メール提出物>

- (4)審査用動画のリンク
第1次選考の審査用動画をYouTubeにアップロードしたURLを、以下の要領で提出すること。
件名: Ob オーディション
本文: 氏名および、動画のURL
送信先: orchestra@ml.geidai.ac.jp

※応募提出物は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

※(1)～(3)について、持参及び電子メール等による応募は受付いたしません。

〔動画に関する留意事項〕

- ・「限定公開」の設定でアップロードすること。
- ・動画のタイトルとして、氏名を記載すること。
- ・課題曲a)の第2楽章が始まる数秒前の再生時間と、課題曲b)が始まる数秒前の再生時間
を、説明欄に記載すること。
- ・動画は提出日より6ヶ月以内に録画したものであること。
- ・カメラアングルは固定とし、受験者と伴奏者の顔と体の正面が常に明確に写っていること。
- ・映像は必ず横長で撮影すること。
- ・演奏中の音声や映像に加工をしないこと。
- ・ビデオカメラの音声ボリュームの自動調整機能は使用しないこと。
- ・雑音などが大きいもの、もしくは音量が極端に大きいもしくは小さいもの、演奏中の手の動
きが音と一致していないもの等は審査の対象外とされる場合があるので注意すること。
- ・審査可否の通知があるまで削除はしないこと。また、可否通知到着後は各自で削除すること。

※YouTubeへの動画アップロード方法については、公式ヘルプページを参照してください。

<https://support.google.com/youtube/answer/57407?hl=ja&co=GENIE.Platform%3DDesktop>

(次ページへ続く)

8. 書類郵送先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
東京藝術大学音楽学部 藝大フィルハーモニア管弦楽団事務局 宛

※封筒に「Ob 奏者 応募書類在中」と朱書すること。

9. 問合せ先

東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団事務局
e-mail : orchestra@ml.geidai.ac.jp

10. その他

- ・ 応募にかかる費用は、応募者の負担とします。
- ・ 提出書類は、選考事務のみで使用するとし、その他で使用することはありません。
- ・ 本学は敷地内全面禁煙となっています。

【藝大フィルハーモニア管弦楽団 プロフィール】

藝大フィルハーモニア管弦楽団（2016 年秋、藝大フィルハーモニアから改称）は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラで、年 2 回の「定期演奏会」、声楽科との「合唱定期」、オペラ研究部との「オペラ定期」、「新卒業生紹介演奏会」のほか、年末恒例の「チャリティーコンサート・メサイア」（朝日新聞厚生文化事業団・朝日新聞社主催）、「台東第九公演」などをやっている。

教育面では、器楽科、声楽科学生との協奏曲等の共演および作曲科学生の作品披露を行っている「モーニング・コンサート」、指揮科学生との演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。前身である東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンの《交響曲第 5 番「運命」》、《交響曲第 9 番「合唱付き」》、チャイコフスキーの《交響曲第 6 番「悲愴」》などに加え、ブルックナーの《交響曲第 7 番》と《交響曲第 9 番》を本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての役割を果たしてきた。2017 年 6 月には「日本・チリ修好 120 周年」を記念して、南米チリ公演（4 公演）を行い、聴衆を魅了した。（公社）日本オーケストラ連盟準会員。

（以上）